

第15回 診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会 座席表

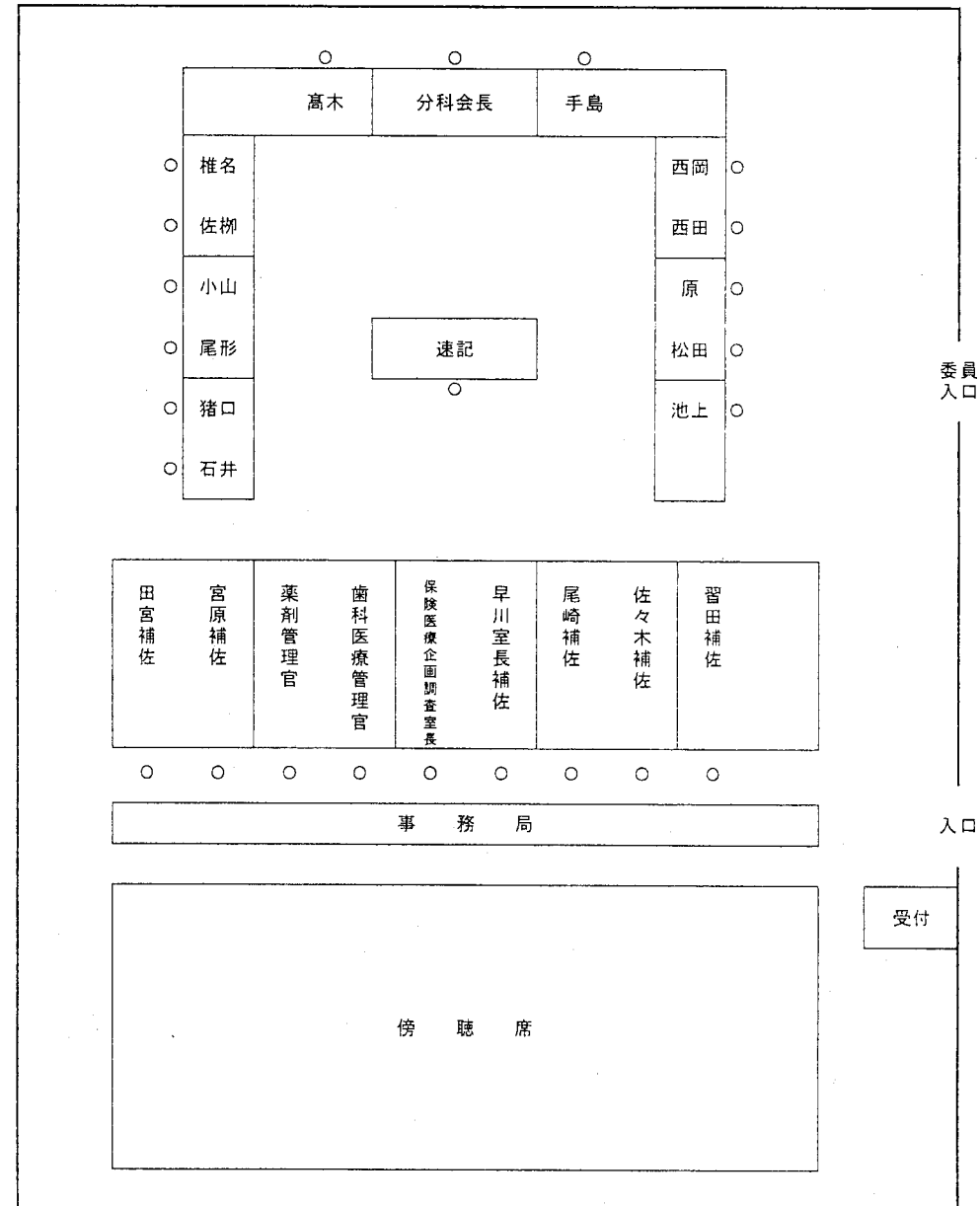
第15回 診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会 議事次第

日時：平成21年7月10日（金）16時00分～
場所：厚生労働省共用第7会議室（5階国会側）

日時：平成21年7月10日（金）
16時00分～
場所：厚生労働省共用第7会議室
（5階国会側）

議 題

- 平成20年度医療機関の部門別収支に関する調査報告について
- 医療機関の部門別収支に関する調査の今後の方針について



診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会委員

<委員>

(五十音順)

氏名	所属
石井 孝宜	石井公認会計士事務所所長
猪口 雄二	医療法人財団寿康会理事長
井部 俊子	聖路加看護大学学長
尾形 裕也	九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座教授
小山 信彌	東邦大学医学部外科学講座心臓血管外科教授
佐柳 進	独立行政法人国立病院機構関門医療センター病院長
椎名 正樹	健康保険組合連合会理事
須田 英明	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授
高木 安雄	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授
○ 田中 滋	慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授
手島 邦和	昭和薬科大学大学院客員教授
西岡 清	横浜市立みなと赤十字病院院長
西田 在賢	静岡県立大学大学院経営情報学研究科教授・大学院附属地域経営研究センター長
原 正道	横浜市病院事業管理者・病院経営局長
松田 晋哉	産業医科大学公衆衛生学教授

○印は分科会長

<オブザーバー>

(五十音順)

氏名	所属
池上 直己	慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授
藤原 淳	日本医師会常任理事

診療報酬調査専門組織
21.7.10

平成20年度

医療機関の部門別収支に関する調査報告(案)

目次

I	調査の概要	1
1.	目的	1
2.	調査の対象	1
3.	調査の種類と回答施設	1
4.	調査対象期間	3
II	調査内容	4
1.	診療科部門別収支の計算方法	4
2.	計算単位	4
3.	科目	6
4.	調査種類と内容	6
III	計算結果（概要）	7
1.	基礎数値	7
2.	留意事項	8
3.	収支計算結果	9
IV	計算結果（集計）	13
1.	レセプト診療科と診療科群の対応	13
2.	収支計算結果（レセプト診療科別）	14
3.	収支計算結果（診療科群別）	17
4.	収支計算結果（主要なレセプト診療科別、開設者別）	19
5.	収支計算結果（主要なレセプト診療科別、DPC 対象・準備病院別）	25
6.	（再掲）透析部門・健診部門収支	31
V	計算結果（図解）	32
1.	患者一人一日当たり医業収益・医業費用分布（レセプト診療科）	32
2.	患者一人一日当たり医業収益・医業費用分布（診療科群）	38
3.	収支率の分布（レセプト診療科）	41
4.	収支率の分布（診療科群）	51
VI	等価係数	55
1.	給与費等価係数	55
2.	（参考）材料費等価係数	63

I 調査の概要

1. 目的

「医療機関の部門別収支に関する調査」(以下「部門別調査」という。)は、平成15年度から平成19年度までに実施された「医療機関の部門別収支に関する調査研究」において確立・検証された診療科部門別収支計算手法を用いて、病院における医業経営の実態等を診療科別に把握し、社会保険診療報酬に関する基礎資料を整備することを目的として実施したものである。

2. 調査の対象

病床種類が主に一般病床で構成されるDPC対象病院・DPC準備病院のうち、レセプトデータをレセプト電算処理フォーマットで提供できる病院または「DPC導入の影響評価に係る調査」のEファイルを提供できる病院を対象とした。

3. 調査の種類と回答施設

部門別調査は、「一般原価調査」と「特殊原価調査」の二種類の調査で構成される。「一般原価調査」とは、病院における診療科別の収支を算定するための調査であり、診療科別収支を算定する全ての病院について実施する。また「特殊原価調査」とは、病院の中央診療部門(手術・検査・画像診断)における費用を各診療科に割り振るための係数(等価係数)を作成するための調査である。それぞれの調査施設数は以下のとおりである。

(1) 調査施設数

① 一般原価調査

①調査対象施設	②集計対象施設	集計対象施設の割合 (②/①)
190病院	127病院	66.8%

1

② 特殊原価調査

①調査対象施設	②集計対象施設	集計対象施設の割合 (②/①)
15病院	14病院	93%

(2) 開設者・病床規模等

集計対象施設の病床規模・開設者(国立公立・医療法人・その他*)別、病床規模・DPC対象・準備別の施設数は以下のとおりである。

*「その他」とは、公的(日赤、済生会、厚生連など)、社会保険関連法人(全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会など)、その他(公益法人、社会福祉法人、医療生協など)である。

① 一般原価調査

開設者	病床規模			
	20~199床	200~499床	500床以上	総計
国立公立	1 (1%)	20 (16%)	13 (10%)	34 (27%)
医療法人	24 (19%)	25 (20%)	2 (2%)	51 (40%)
その他	7 (6%)	26 (20%)	9 (7%)	42 (33%)
総計	32 (25%)	71 (56%)	24 (19%)	127 (100%)

DPC対象・準備	病床規模			
	20~199床	200~499床	500床以上	総計
DPC対象病院	19 (15%)	55 (43%)	17 (13%)	91 (72%)
DPC準備病院	13 (10%)	16 (13%)	7 (6%)	36 (28%)
総計	32 (25%)	71 (56%)	24 (19%)	127 (100%)

② 特殊原価調査

開設者	病床規模			
	20～199床	200～499床	500床以上	総計
国立公立	0 (0%)	2 (14%)	3 (21%)	5 (36%)
医療法人	1 (7%)	2 (14%)	0 (0%)	3 (21%)
その他	2 (14%)	2 (14%)	2 (14%)	6 (43%)
総計	3 (21%)	6 (43%)	5 (36%)	14 (100%)

DPC対象・準備	病床規模			
	20～199床	200～499床	500床以上	総計
DPC対象病院	1 (7%)	5 (36%)	3 (21%)	9 (64%)
DPC準備病院	2 (14%)	1 (7%)	2 (14%)	5 (36%)
総計	3 (21%)	6 (43%)	5 (36%)	14 (100%)

4. 調査対象期間

(1) 一般原価調査

平成 20 年 10 月

(2) 特殊原価調査

平成 20 年 4 月～平成 20 年 10 月のうち 10 月分（必須）と、遡ってデータ提出可能な期間

II 調査内容

1. 診療科部門別収支の計算方法

部門別調査は、病院全体の収益・費用の金額を、最終的に入院部門、外来部門の各診療科単位に割り振り、診療科別収支（入院・外来ごとの診療科別収支）を把握するものである。

病院の診療科や部署（病棟、外来診療室、手術室、医事課等）を「入院部門」「外来部門」「中央診療部門」「補助・管理部門」の 4 部門に分け、そのうち「補助・管理部門」「中央診療部門」の収益・費用を段階的に「入院部門」「外来部門」の各診療科に配分する「階梯式配賦」という手法を用いて、診療科別収支を算定した。

2. 計算単位

部門別調査では、全病院共通のレセプト電算処理システム用診療科（以下「レセプト診療科」という）単位で収支を計算した。また、レセプト診療科での集計と同時に、類似するレセプト診療科をまとめた再集計用の「診療科群」を設け、「診療科群」単位でも集計を行った。

(1) レセプト診療科

レセプト診療科は以下のとおりである。

レセプト診療科											
01	内科	07	胃腸科	13	美容外科	19	皮膚科	25	婦人科	31	麻酔科
02	精神科	08	循環器科	14	脳神経外科	20	泌尿器科	26	眼科	32	(欠)
03	神経科	09	小児科	15	呼吸器外科	21	性病科	27	耳鼻いんこう科	33	心療内科
04	神経内科	10	外科	16	心臓血管外科	22	こう門科	28	気管食道科	34	アレルギー科
05	呼吸器科	11	整形外科	17	小児外科	23	産婦人科	29	(欠)	35	リウマチ科
06	消化器科	12	形成外科	18	皮膚泌尿器科	24	産科	30	放射線科	36	リハビリテーション科

(2) 診療科群

再集計用の「診療科群」として以下の 11 の診療科群を設定した。各診療科群にどのレセプト診療科を含めるかについては、調査票で以下の設定を例示し、それに基づき各病院が自院のレセプト診療科の診療内容等により判断して再設定する方法をとった。

診療科群名	診療科群に含まれると想定されるレセプト診療科(初期設定)
1 内科群	内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・胃腸科・循環器科・心療内科・アレルギー科・リウマチ科・リハビリテーション科
2 小児科群	小児科
3 精神科群	精神科・神経科
4 外科群	外科・形成外科・美容外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・小児外科・皮膚泌尿器科・泌尿器科・こう門科
5 整形外科群	整形外科・リハビリテーション科
6 産婦人科群	産婦人科・産科・婦人科
7 眼科群	眼科
8 耳鼻いんこう科群	耳鼻いんこう科・気管食道科
9 皮膚科群	皮膚科・性病科
10 麻酔科群	麻酔科
11 放射線科群	放射線科

3. 科目

病院会計準則に則った損益計算書様式で1ヵ月分の損益の記載を求め、科目毎に定めた基準により収益・費用を各診療科に計上した。各科目に含まれる内容は以下のとおりである。

区分・科目	集計内容
医業収益	入院診療収益、室料差額収益、外来診療収益、保健予防活動収益、受託検査・施設利用収益、その他の医業収益、保険等査定減
医業費用	
材料費	医薬品費、診療材料費、医療消耗器具備品費、給食用材料費
給与費	給料、賞与、賞与引当金繰入額、退職給付費用、法定福利費
委託費	検査委託費、給食委託費、寝具委託費、医事委託費、清掃委託費、保守委託費、その他の委託費
設備関係費	減価償却費、器機賃借料、地代家賃、修繕費、固定資産税等、器機保守料、器機設備保険料、車両関係費
その他の医業費用	研究研修費、経費、控除対象外消費税等負担額、本部費配賦額
医業外収益	受取利息及び配当金、有価証券売却益、運営費補助金収益、施設設備補助金収益、患者外給食収益、その他の医業外収益
医業外費用	支払利息、有価証券売却損、患者外給食用材料費、診療費減免額、医業外貸倒損失、貸倒引当金医業外繰入額、その他の医業外費用

4. 調査種類と内容

調査種類	調査内容
一般原価調査	レセ電算ファイル・Eファイル・Dファイル(DファイルはDPC対象病院のみ)等の収集、病院毎の部門設定、病院全体の収益・費用を各診療科に割り振るための基礎数値(病院全体の収支、患者数、職員・勤務状況等)調査
特殊原価調査	手術・検査・画像診断部門の各診療行為別の資源投入量(給与費等)調査

III 計算結果（概要）

1. 基礎数値

(1) 一般原価調査対象施設数等

① 病床規模別

	20～199床	200～499床	500床以上	全病院
病院数	32	71	24	127
平均病床数	136	334	638	342
平均延べ入院患者数	2,803	7,854	15,524	8,031
平均延べ外来患者数	6,234	12,454	24,973	13,252
平均常勤換算医師数	31	59	173	73
平均レセプト診療科数	7	12	16	12

② 開設者別

	国立公立	医療法人	その他	全病院
病院数	34	51	42	127
平均病床数	453	241	373	342
平均延べ入院患者数	11,029	5,576	8,585	8,031
平均延べ外来患者数	17,730	8,833	14,995	13,252
平均常勤換算医師数	121	47	67	73
平均レセプト診療科数	14	9	12	12

7

2. 留意事項

(1) 表示区分

集計対象病院の医業収益・医業費用等の平均値を、以下の区分で表示した。

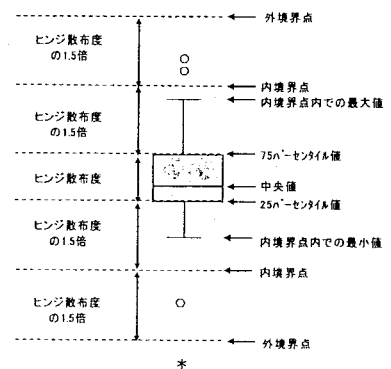
- ・主要なレセプト診療科別（入院外来合計の病院数が50以上の診療科のみを表示）
- ・レセプト診療科別（入院外来合計の病院数が10以上の診療科のみを表示）
- ・診療科群別

(2) 外れ値の除外

平均値の集計にあたっては、以下の基準のいずれかに該当する病院を除外した。

- ① 医業収益が極端に小さい病院
診療科毎、入院・外来毎の医業収益が50万円以下の病院
- ② 収支差額比率が他の病院と比べて極端に大きい（または小さい）病院
診療科毎、入院・外来毎の収支差額比率の分布を表す箱ひげ図¹（右図）において、その値が内境界点を超える病院
- ③ 延べ入院・外来患者数が当該病院の収益規模と比べて極端に多い（または少ない）病院
診療科毎、入院・外来毎に算定した「患者一人一日あたり収益」の分布を表す箱ひげ図¹において、その値が内境界点を超える病院

箱ひげ図（説明）



¹ 箱ひげ図とは、データ解析で用いられる図的表示方法のひとつである。箱ひげ図の箱の下端がデータの第1四分位（25パーセントイル値）、上端がデータの第3四分位（75パーセントイル値）、箱の中の線が中央値（50パーセントイル値）を示す。箱の上端、下端から箱の長さの1.5倍を足した値が内境界点であり、通常それを超える値を外れ値とする。

3. 収支計算結果

(1) 主要なレセプト診療科別収支の状況

① 主要なレセプト診療科別収支の状況 (入院)

入院部門	内科		循環器科		小児科		外科		整形外科		脳神経外科		皮膚科		泌尿器科		産婦人科		眼科		耳鼻いんこう科		放射線科	
	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)
医療収益	105,440,597	100%	71,301,065	100%	29,828,826	100%	66,985,442	100%	82,968,855	100%	42,247,043	100%	4,413,193	100%	25,945,119	100%	37,603,358	100%	11,580,183	100%	12,578,403	100%	7,643,652	100%
医療費用	103,127,227	98%	73,086,553	103%	25,988,081	87%	58,013,950	87%	60,928,230	97%	38,582,815	91%	4,378,585	99%	23,483,865	91%	32,331,454	88%	8,252,217	54%	10,829,847	85%	7,251,834	95%
収支差額	2,313,371	2%	-1,785,489	-3%	3,840,745	13%	8,971,492	13%	2,040,625	3%	3,664,228	9%	36,608	1%	2,461,253	9%	5,271,904	14%	3,327,966	46%	1,748,556	14%	391,827	5%
病院数	106		61		80		102		107		88		48		87		57		70		65		13	

② 主要なレセプト診療科別収支の状況 (外来)

外来部門	内科		循環器科		小児科		外科		整形外科		脳神経外科		皮膚科		泌尿器科		産婦人科		眼科		耳鼻いんこう科		放射線科	
	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)
医療収益	80,408,845	100%	15,788,173	100%	11,810,863	100%	20,933,400	100%	13,468,212	100%	8,523,215	100%	4,828,254	100%	25,807,006	100%	10,400,807	100%	9,905,224	100%	5,783,816	100%	5,648,035	100%
医療費用	80,738,778	101%	18,831,521	120%	17,479,083	148%	23,877,060	114%	19,408,814	144%	10,738,744	113%	8,408,188	174%	25,845,832	101%	13,282,727	128%	10,906,925	110%	8,712,963	128%	7,272,782	129%
収支差額	-329,933	-1%	-3,043,347	-20%	-5,668,220	-48%	-2,943,660	-14%	-5,943,502	-44%	-2,115,529	-13%	-3,579,935	-74%	-238,827	-1%	-2,881,920	-28%	-1,001,701	-10%	-1,929,147	-28%	-1,624,747	-29%
病院数	110		65		74		100		105		88		72		90		58		79		79		74	

③ 主要なレセプト診療科別収支の状況 (入院・外来計)

入院・外来部門	内科		循環器科		小児科		外科		整形外科		脳神経外科		皮膚科		泌尿器科		産婦人科		眼科		耳鼻いんこう科		放射線科	
	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)
医療収益	156,330,493	100%	77,907,181	100%	35,518,445	100%	78,992,478	100%	72,782,413	100%	47,755,119	100%	7,560,372	100%	46,549,549	100%	44,200,618	100%	18,524,899	100%	16,305,875	100%	6,990,840	100%
医療費用	154,485,889	99%	82,448,791	106%	38,036,493	107%	73,498,718	93%	76,403,009	105%	45,470,523	95%	11,019,793	146%	44,583,890	98%	42,131,146	95%	15,108,166	82%	16,774,110	103%	8,546,753	122%
収支差額	1,844,604	1%	-4,541,610	-6%	-2,518,048	-7%	5,493,760	7%	-3,617,596	-5%	2,284,596	5%	-3,459,421	-46%	1,965,659	4%	2,169,472	5%	2,416,733	18%	-468,235	-3%	-1,555,912	-22%
病院数	114		89		75		113		112		95		74		99		62		86		83		74	

(2) 診療科群別収支の状況

① 診療科群別収支の状況 (入院)

入院部門	内科群		小児科群		精神科群		外科群		整形外科群		産婦人科群		眼科群		耳鼻いんこう科群		皮膚科群		麻酔科群		放射線科群	
	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)
医療収益	81,430,888	100%	29,828,826	100%	30,241,397	100%	44,229,493	100%	80,747,240	100%	34,982,683	100%	11,580,163	100%	12,578,403	100%	4,413,193	100%	6,651,386	100%	7,643,662	100%
医療費用	89,714,002	98%	25,988,081	87%	36,750,858	122%	39,520,212	89%	58,852,291	97%	30,379,412	87%	6,252,217	54%	10,829,647	86%	4,376,565	99%	7,083,784	107%	7,251,834	95%
収支差額	1,716,886	2%	3,840,745	13%	-6,509,461	-22%	4,709,282	11%	1,894,950	3%	4,603,272	13%	5,327,946	46%	1,748,756	14%	-432,398	-1%	-432,398	-7%	391,827	5%
病院数	120		60		13		119		106		70		70		65		48		15		13	

② 診療科群別収支の状況 (外来)

外来部門	内科群		小児科群		精神科群		外科群		整形外科群		産婦人科群		眼科群		耳鼻いんこう科群		皮膚科群		麻酔科群		放射線科群	
	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)
医療収益	42,816,758	100%	11,810,863	100%	8,244,342	100%	16,688,640	100%	11,944,815	100%	10,041,423	100%	9,905,224	100%	5,783,816	100%	4,828,254	100%	2,203,267	100%	5,648,035	100%
医療費用	43,922,857	103%	17,479,083	148%	9,477,696	115%	18,488,713	111%	17,660,263	148%	12,509,716	125%	10,906,925	110%	8,712,963	128%	8,408,188	174%	3,265,324	148%	7,272,782	129%
収支差額	-1,106,101	-3%	-5,668,220	-48%	-1,233,354	-15%	-1,800,073	-11%	-5,715,448	-48%	-2,468,293	-25%	-1,001,701	-10%	-1,929,147	-28%	-3,579,935	-74%	-1,062,057	-48%	-1,624,747	-29%
病院数	123		74		36		120		105		72		79		79		72		15		74	

③ 診療科群別収支の状況 (入院・外来計)

入院・外来部門	内科群		小児科群		精神科群		外科群		整形外科群		産婦人科群		眼科群		耳鼻いんこう科群		皮膚科群		麻酔科群		放射線科群	
	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)	金額(円)	増減比(%)
医療収益	132,017,408	100%	35,518,445	100%	19,164,847	100%	58,127,573	100%	69,310,027	100%	40,663,722	100%	18,524,899	100%	16,305,875	100%	7,560,372	100%	5,774,773	100%	6,990,840	100%
医療費用	131,448,713	100%	38,036,493	107%	22,748,839	119%	55,372,406	95%	72,907,035	105%	38,811,005	95%	15,108,166	82%	16,774,110	103%	11,019,793	146%	6,749,418	117%	8,546,753	122%
収支差額	568,695	0%	-2,520,048	-7%	-3,583,992	-19%	2,755,166	5%	-3,597,008	-5%	1,852,717	5%	3,416,533	18%	-468,235	-3%	-3,459,421	-46%	-974,645	-17%	-1,555,912	-22%
病院数	123		75		36		125		111		78		88		83		74		23		74	

IV 計算結果 (集計)

1. レセプト診療科と診療科群の対応

(n=127)

レセプト診療科 (n数)		病院が選択した診療科群とその割合		レセプト診療科 (n数)		病院が選択した診療科群とその割合	
01	内科	120	内科群100%	19	皮膚科	83	皮膚科群100%
02	精神科	41	精神科群100%	20	泌尿器科	102	外科群92%、内科群8%
03	神経科	5	精神科群60%、内科群40%	21	性病科	0	—
04	神経内科	54	内科群100%	22	こう門科	5	外科群100%
05	呼吸器科	46	内科群98%、外科群2%	23	産婦人科	65	産婦人科群100%
06	消化器科	56	内科群93%、外科群7%	24	産科	5	産婦人科群100%
07	胃腸科	3	内科群100%	25	婦人科	20	産婦人科群100%
08	循環器科	74	内科群100%	26	眼科	93	眼科群99%、外科群1%
09	小児科	81	小児科群100%	27	耳鼻いんこう科	87	耳鼻いんこう科群100%
10	外科	116	外科群100%	28	気管食道科	0	—
11	整形外科	116	整形外科群99%、外科群1%	29	(欠)	—	—
12	形成外科	50	外科群92%、整形外科群8%	30	放射線科	86	放射線科群100%
13	美容外科	0	—	31	麻酔科	64	麻酔科群97%、外科群2%、内科群1%
14	脳神経外科	96	外科群95%、内科群5%	32	(欠)	—	—
15	呼吸器外科	22	外科群100%	33	心療内科	8	内科群75%、精神科群25%
16	心臓血管外科	44	外科群98%、内科群2%	34	アレルギー科	2	内科群100%
17	小児外科	9	外科群100%	35	リウマチ科	11	内科群100%
18	皮膚泌尿器科	1	皮膚科群100%	36	リハビリテーション科	42	整形外科群93%、内科群7%

(注)「レセプト診療科」と「診療科群」の対応づけは、病院の判断により実施した。

2. 収支計算結果 (レセプト診療科別)

(1) 入院 (レセプト診療科)

入院部門(1)	内科		精神科		神経内科		呼吸器科		消化器科		循環器科		小児科		外科		整形外科		形成外科		脳神経外科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医療収益	105,440,597	100%	32,511,419	100%	35,899,541	100%	34,842,098	100%	52,040,583	100%	71,301,085	100%	29,828,826	100%	68,989,442	100%	62,968,855	100%	8,554,413	100%	42,247,043	100%
医療費用	103,127,227	98%	39,700,453	122%	35,452,950	98%	34,974,065	101%	48,836,080	94%	73,098,553	103%	25,988,081	87%	58,013,950	87%	60,926,230	97%	7,443,294	87%	38,592,815	91%
材料費	27,180,735	26%	3,875,294	11%	8,140,220	17%	5,967,103	17%	11,465,594	22%	37,797,985	53%	2,191,588	7%	12,892,900	19%	20,187,680	32%	1,477,758	17%	8,965,397	21%
給与費	54,400,401	52%	24,889,204	78%	21,084,171	59%	21,006,922	61%	26,761,328	51%	25,557,781	36%	17,506,348	59%	33,235,008	50%	29,735,133	47%	4,462,023	52%	21,777,383	52%
委託費	5,209,873	5%	2,864,088	8%	1,713,785	5%	2,153,848	6%	2,680,436	5%	2,055,847	3%	1,227,115	4%	2,680,966	4%	2,501,951	4%	347,080	4%	1,706,825	4%
設備関係費	9,812,034	9%	5,671,847	17%	4,085,483	11%	3,820,034	11%	4,878,108	9%	4,546,530	6%	3,203,672	11%	5,800,918	8%	5,361,200	9%	739,819	9%	3,856,822	9%
その他経費	8,544,383	8%	3,000,022	9%	2,449,291	7%	2,026,359	6%	3,030,614	6%	3,128,451	4%	1,859,359	6%	3,624,160	5%	3,130,266	5%	418,615	5%	2,286,588	5%
収支差額	2,313,371	2%	-7,188,034	-22%	546,591	2%	-331,987	-1%	3,204,503	6%	-1,785,489	-3%	3,840,745	13%	8,975,492	13%	2,042,626	3%	1,111,119	13%	3,654,228	9%
医療外収益	4,018,307	4%	2,689,100	8%	1,152,424	3%	2,337,820	7%	3,551,347	7%	1,516,672	2%	1,448,049	5%	2,395,297	4%	1,998,759	3%	243,479	3%	1,431,563	3%
医療外費用	3,422,040	3%	2,114,407	7%	1,138,630	3%	1,030,345	3%	1,250,482	2%	1,184,862	2%	1,153,128	4%	1,615,105	2%	1,379,706	2%	216,459	2%	1,090,862	3%
収支差額	2,998,838	3%	-6,814,341	-20%	582,384	2%	975,508	3%	5,505,968	11%	-1,433,878	-2%	4,133,866	14%	9,755,684	15%	2,681,879	4%	1,138,139	12%	3,994,930	9%
病院数	108		12		30		22		41		61		60		102		107		33		88	
平均入院日数	2,589		1,750		899		929		1,215		982		614		1,259		1,354		171		814	
平均外来日数																						

入院部門(2)	呼吸器科		心臓血管外科		皮膚科		泌尿器科		産婦人科		婦人科		眼科		耳鼻いんこう科		放射線科		麻酔科		リハビリテーション科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医療収益	27,588,679	100%	56,875,125	100%	4,413,193	100%	25,945,119	100%	37,602,358	100%	22,295,065	100%	11,580,183	100%	12,576,403	100%	7,643,862	100%	6,296,719	100%	32,834,746	100%
医療費用	18,923,052	61%	52,313,425	92%	4,376,585	99%	23,483,865	91%	32,331,454	86%	19,339,866	87%	6,252,217	54%	10,829,647	86%	7,251,834	95%	6,746,857	107%	31,244,826	95%
材料費	3,536,887	13%	21,844,531	39%	911,541	21%	5,360,849	21%	6,840,472	18%	4,958,875	22%	972,596	8%	1,678,152	13%	1,368,246	18%	1,257,937	20%	2,024,415	6%
給与費	9,568,808	35%	23,319,568	41%	2,511,430	57%	13,222,572	51%	18,454,468	49%	9,949,478	45%	3,773,130	33%	6,756,830	54%	3,811,112	50%	3,759,794	60%	23,455,454	71%
委託費	912,808	3%	1,418,852	2%	271,186	6%	1,188,785	5%	1,591,329	4%	923,785	4%	375,833	3%	589,244	5%	395,171	5%	328,956	5%	1,137,969	3%
設備関係費	1,819,552	7%	3,127,203	6%	447,914	10%	2,351,135	9%	3,633,162	10%	2,310,838	10%	923,069	8%	1,142,898	9%	1,086,043	14%	924,025	15%	2,842,674	9%
その他経費	1,084,997	4%	2,602,271	5%	234,484	5%	1,360,513	5%	2,012,024	5%	1,196,780	5%	507,588	4%	661,724	5%	591,262	8%	477,844	8%	1,784,314	5%
収支差額	10,665,627	39%	4,361,701	8%	36,628	1%	2,461,253	9%	5,271,904	14%	2,955,199	13%	5,327,946	46%	1,746,756	14%	391,827	5%	-448,938	-7%	1,589,920	5%
医療外収益	538,739	2%	993,105	2%	188,847	4%	1,090,892	4%	1,455,059	4%	2,130,929	10%	282,384	2%	493,460	4%	532,873	7%	566,063	9%	741,232	2%
医療外費用	575,273	2%	1,111,195	2%	149,304	3%	837,741	3%	1,112,988	3%	1,013,645	5%	234,783	2%	404,109	3%	233,312	3%	405,133	6%	536,577	2%
収支差額	10,630,093	39%	4,243,611	7%	76,170	2%	2,714,404	10%	5,613,975	15%	4,072,483	18%	5,375,527	46%	1,836,107	15%	891,389	9%	-289,008	-5%	1,794,575	5%
病院数	18		37		48		87		57		12		20		65		13		16		8	
平均入院日数	397		517		118		548		711		449		172		278		162		142		889	
平均外来日数																						

(9) 産婦人科

Table for (9) 産婦人科 showing financial and performance data for various categories like 医療収益, 医薬品, 材料費, etc., categorized by hospital type (National Public, Private, Other) and location (Inpatient, Outpatient, Total).

(10) 眼科

Table for (10) 眼科 showing financial and performance data for various categories like 医療収益, 医薬品, 材料費, etc., categorized by hospital type and location.

(11) 耳鼻いんこう科

Table for (11) 耳鼻いんこう科 showing financial and performance data for various categories like 医療収益, 医薬品, 材料費, etc., categorized by hospital type and location.

(12) 放射線科

Table for (12) 放射線科 showing financial and performance data for various categories like 医療収益, 医薬品, 材料費, etc., categorized by hospital type and location.

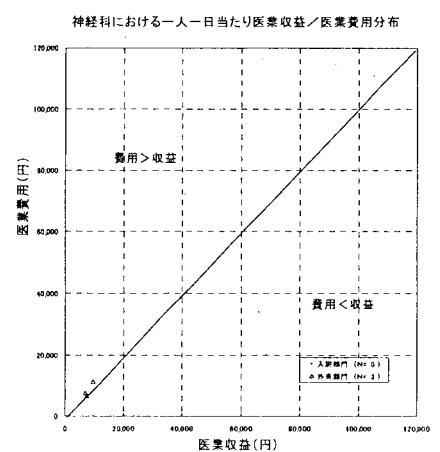
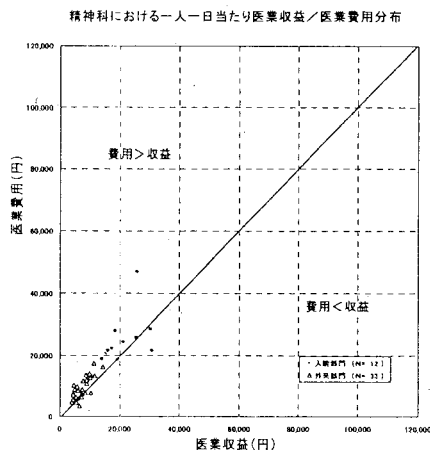
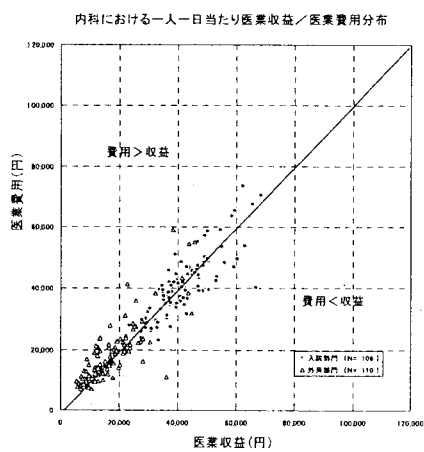
6. (再掲) 透析部門・健診部門収支

透析部門	金額(円)	構成比(%) (医業収益比)	健診部門	金額(円)	構成比(%) (医業収益比)
医業収益	25,008,591	100%	医業収益	37,493,754	100%
医業費用	18,170,863	73%	医業費用	21,953,689	59%
材料費	4,227,338	17%	材料費	0	0%
給与費	10,074,049	40%	給与費	14,909,801	40%
委託費	295,873	1%	委託費	641,686	2%
設備関係費	2,201,326	9%	設備関係費	4,107,177	11%
その他医業費用	1,372,276	5%	その他医業費用	2,295,026	6%
収支差額	6,835,728	27%	収支差額	15,540,065	41%
医業外収益	322,763	1%	医業外収益	315,385	1%
医業外費用	298,294	1%	医業外費用	99,790	0%
総収支差額	6,860,197	27%	総収支差額	15,755,659	42%
病院数	12		病院数	9	
平均入院延べ患者数	270		平均入院延べ患者数	162	
平均外来延べ患者数	750		平均外来延べ患者数	1,445	

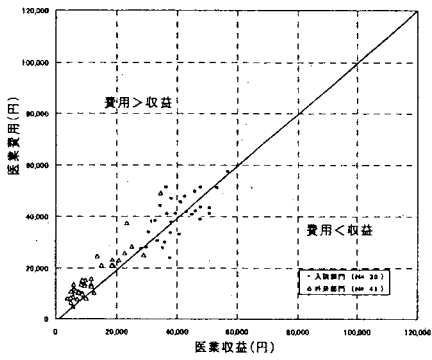
(注) レセプト診療科と同様の方法で透析部門・健診部門の収支を算定した。なお、この計算結果は両部門の収支算定のためのデータが正確に調査できた病院のみについて集計したものである。

V 計算結果 (図解)

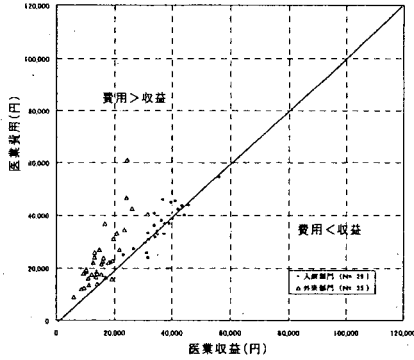
1. 患者一人一日当たり医業収益・医業費用分布 (レセプト診療科)



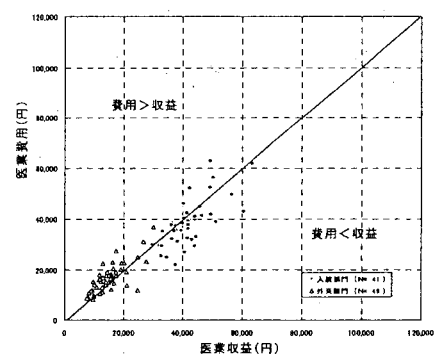
神経内科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



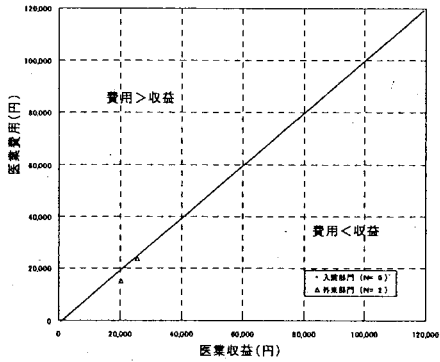
呼吸器科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



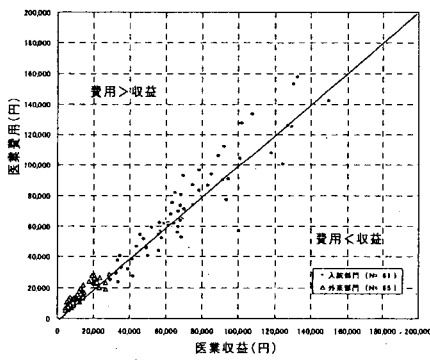
消化器科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



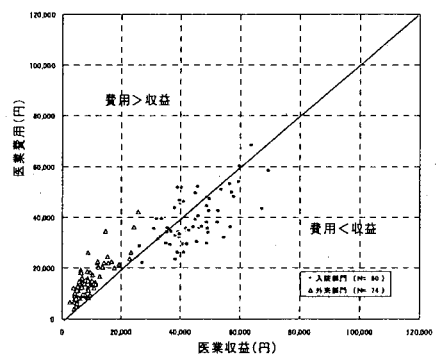
胃腸科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



循環器科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

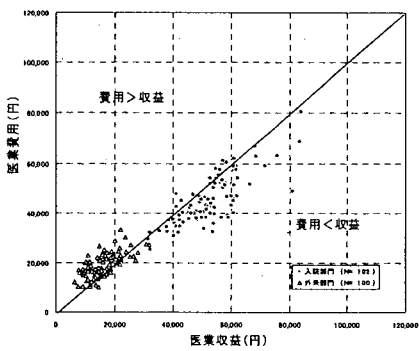


小児科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

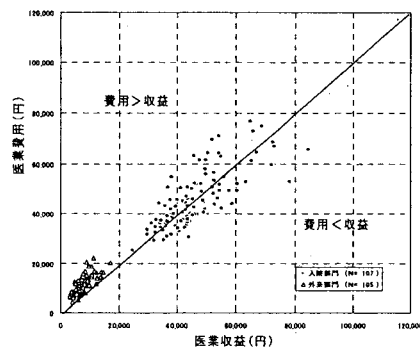


33

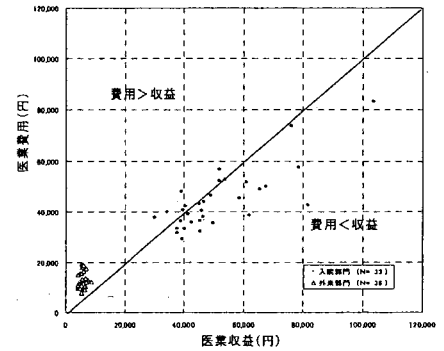
外科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



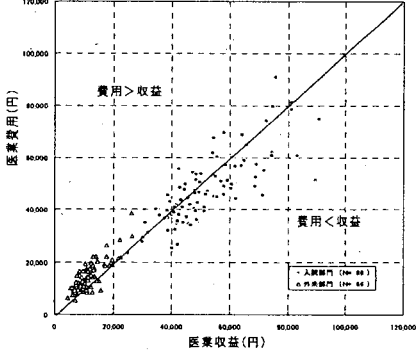
整形外科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



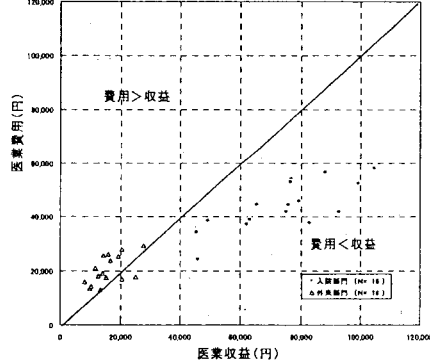
形成外科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



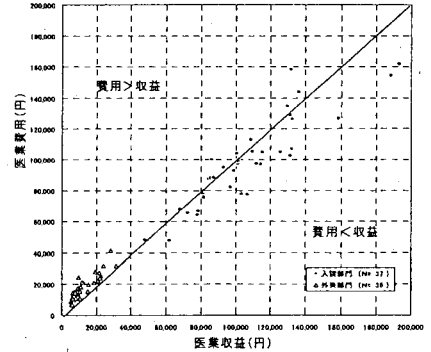
脳神経外科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



呼吸器科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

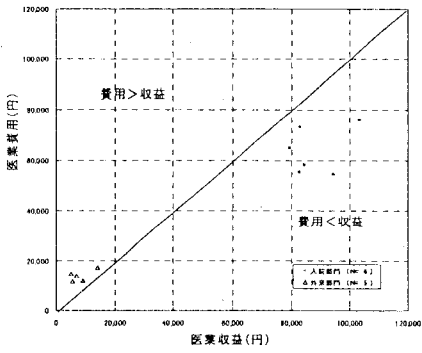


心血管外科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

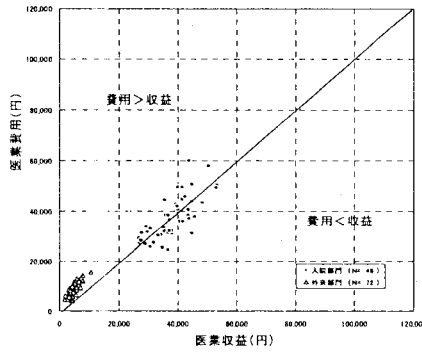


34

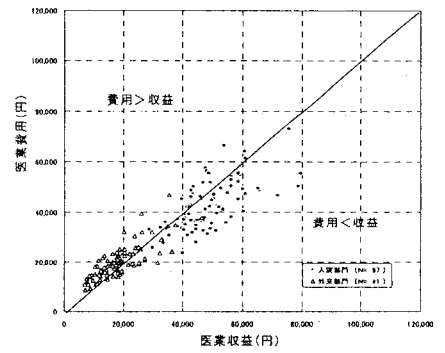
小児外科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



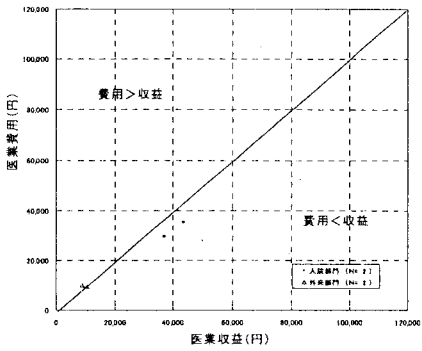
皮膚科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



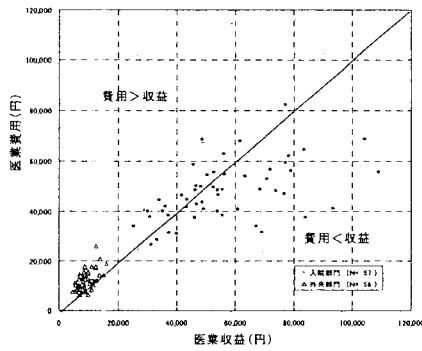
泌尿器科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



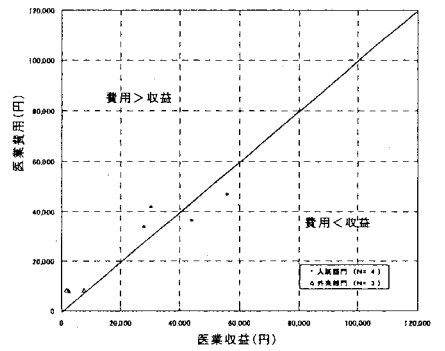
こもりに科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



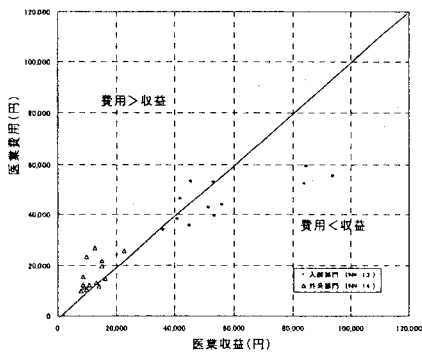
産婦人科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



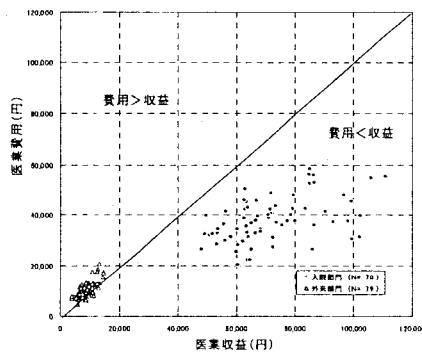
産科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



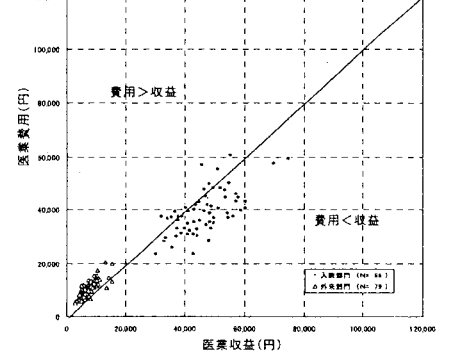
婦人科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



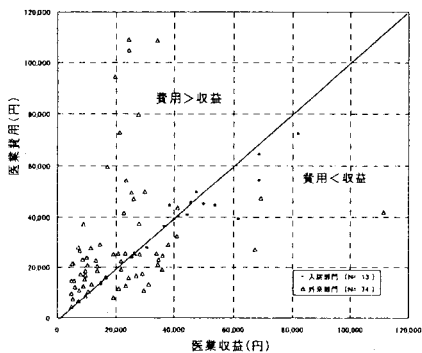
眼科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



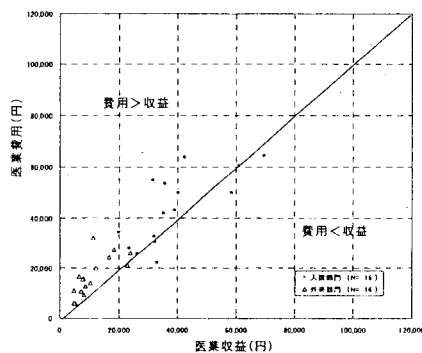
耳鼻いんこう科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



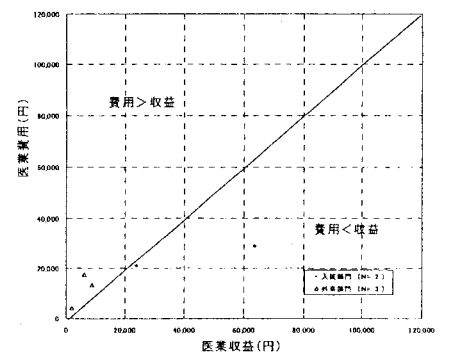
放射線科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



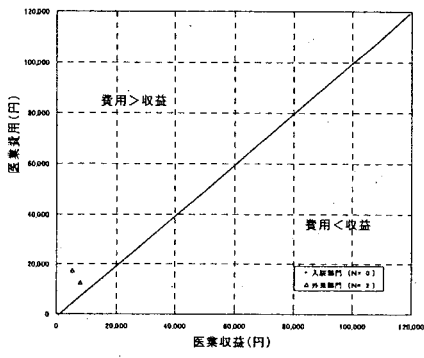
麻酔科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



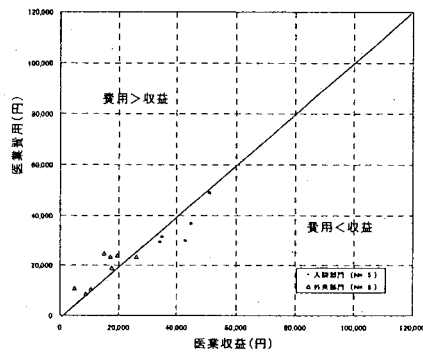
心療内科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



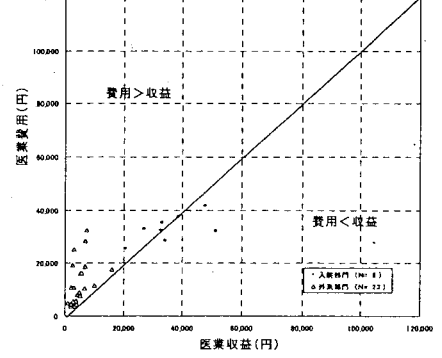
アレルギー科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



リウマチ科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

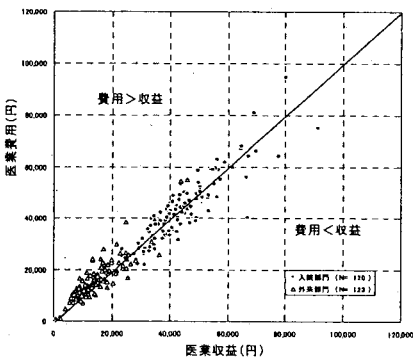


リハビリテーション科における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

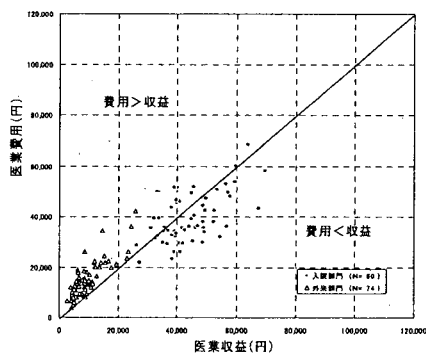


2. 患者一人一日当たり医療収益・医療費用分布（診療科群）

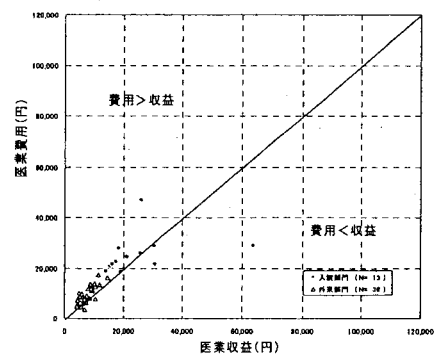
内科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



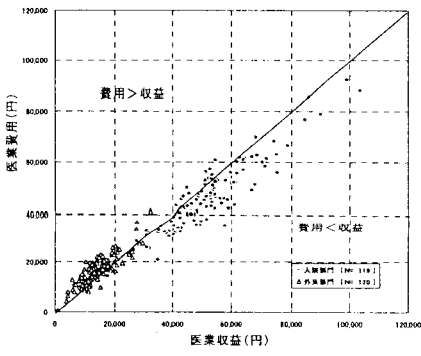
小児科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



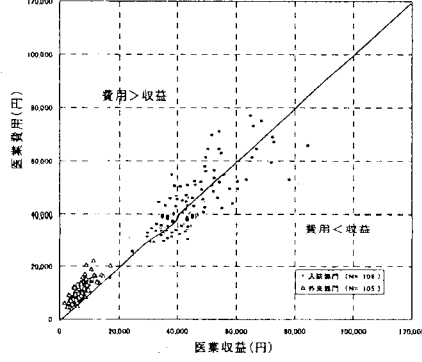
精神科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



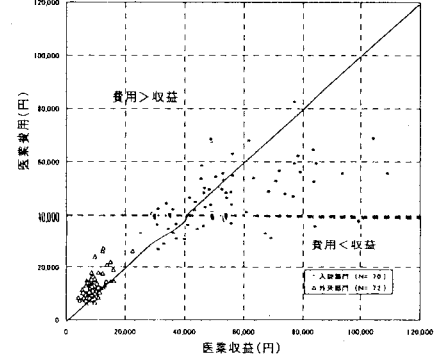
外科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



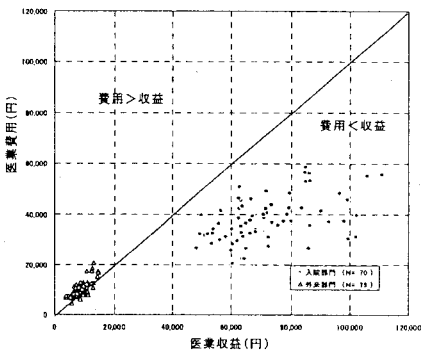
整形外科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



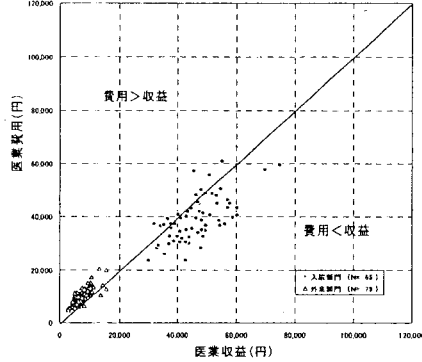
産婦人科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



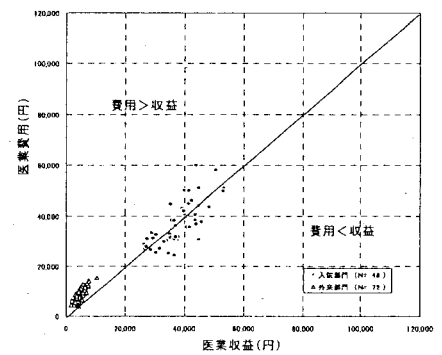
眼科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布



耳鼻いんこう科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

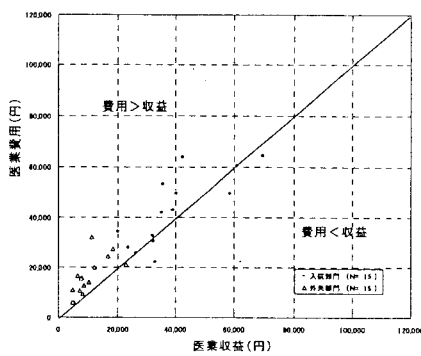


皮膚科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

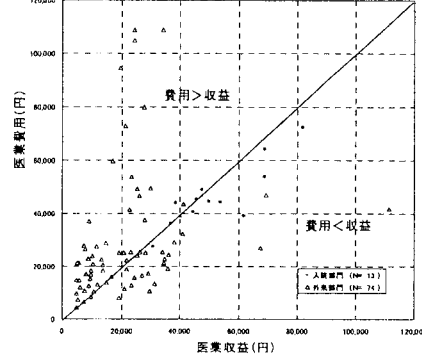


39

麻酔科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

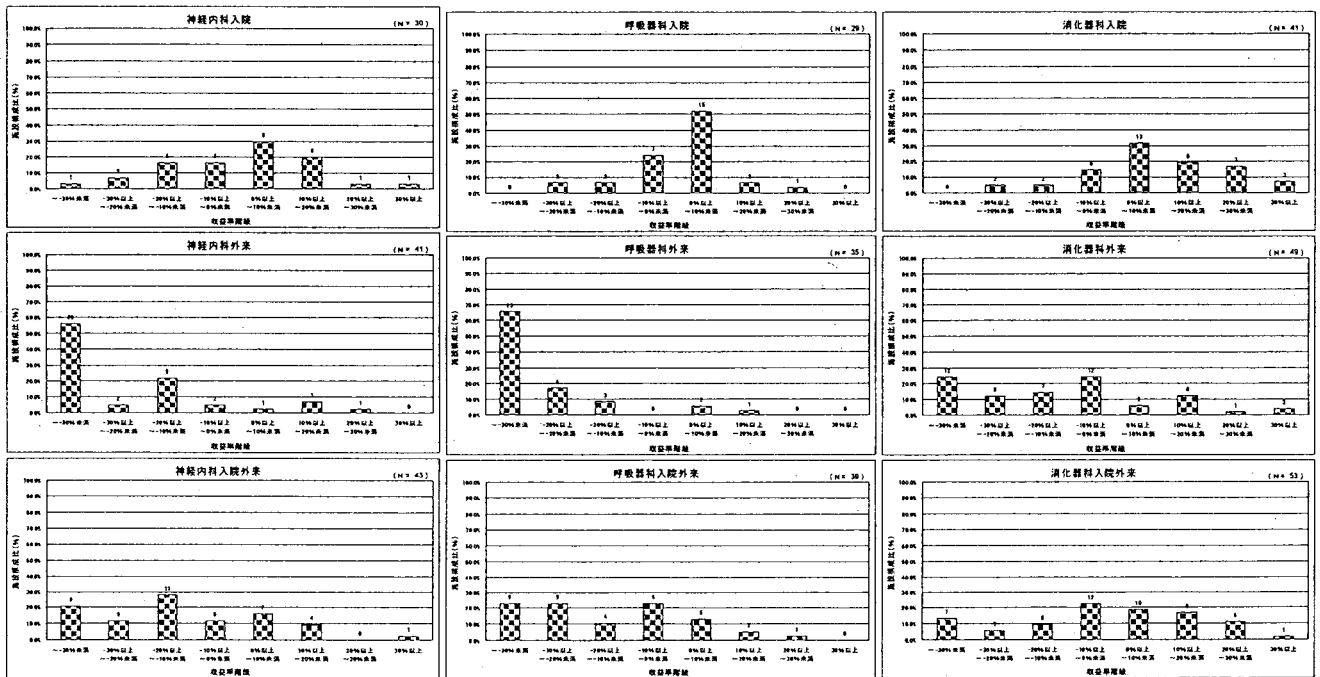
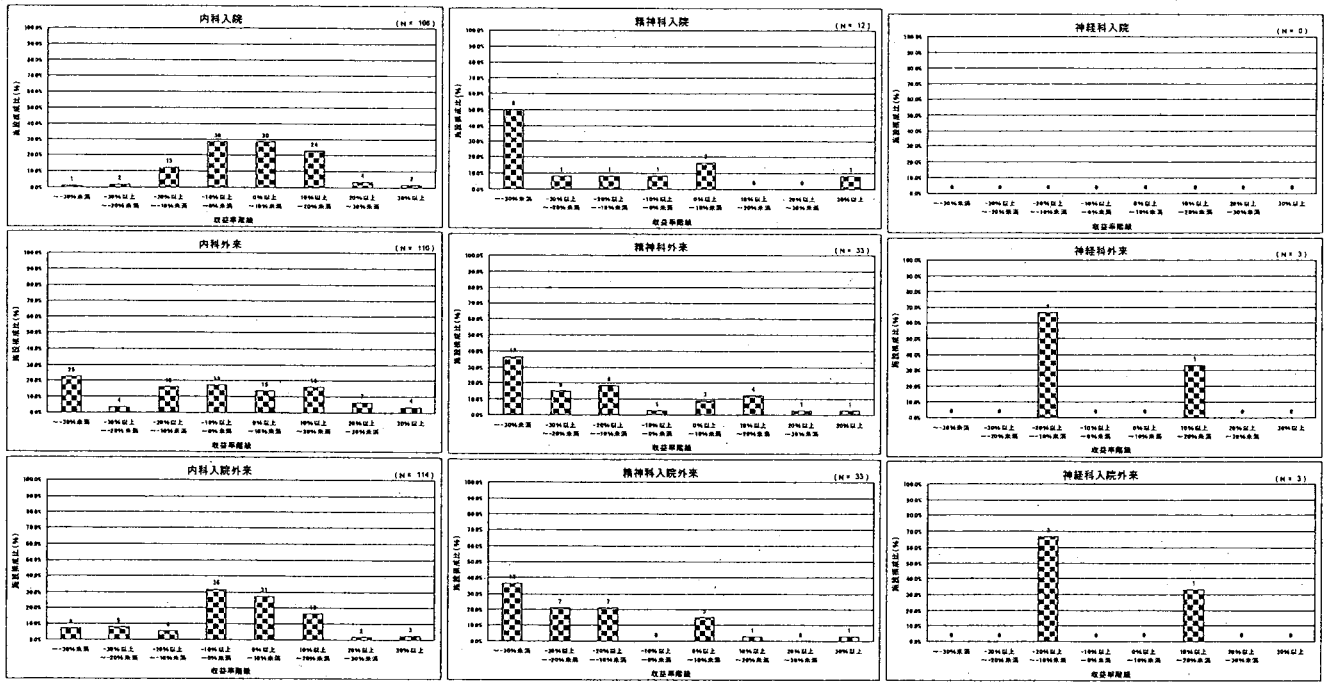


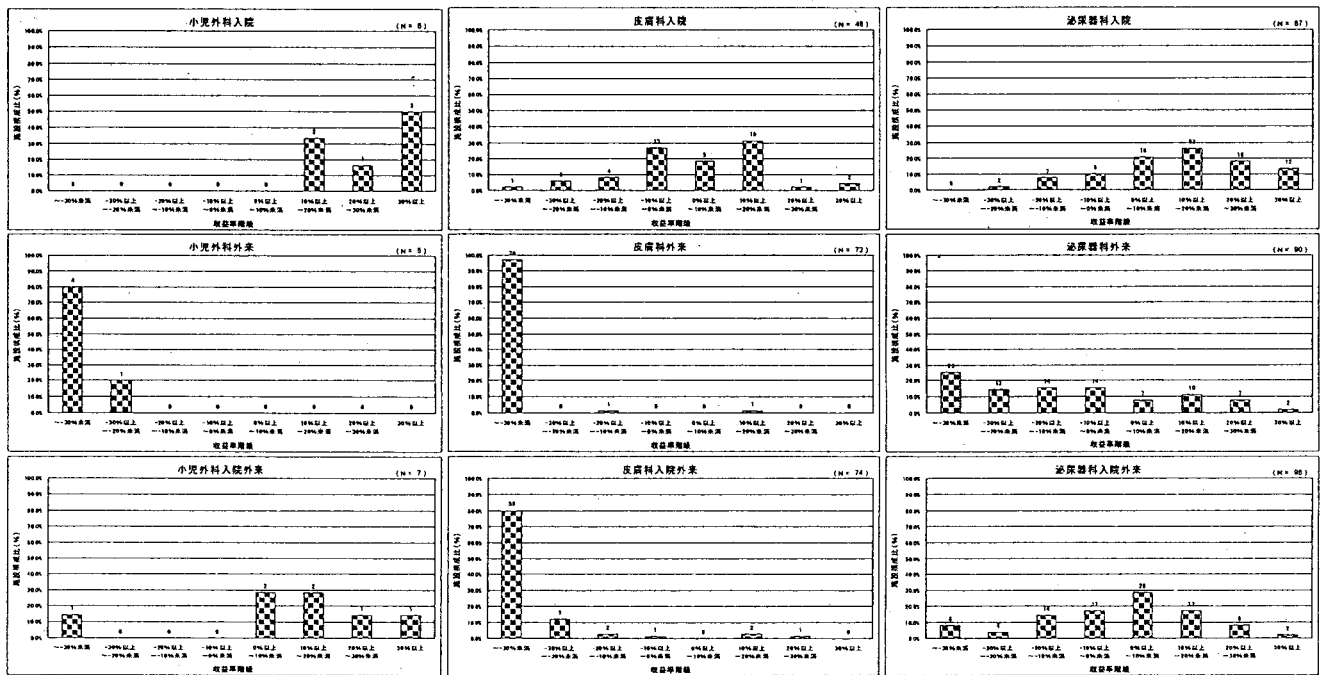
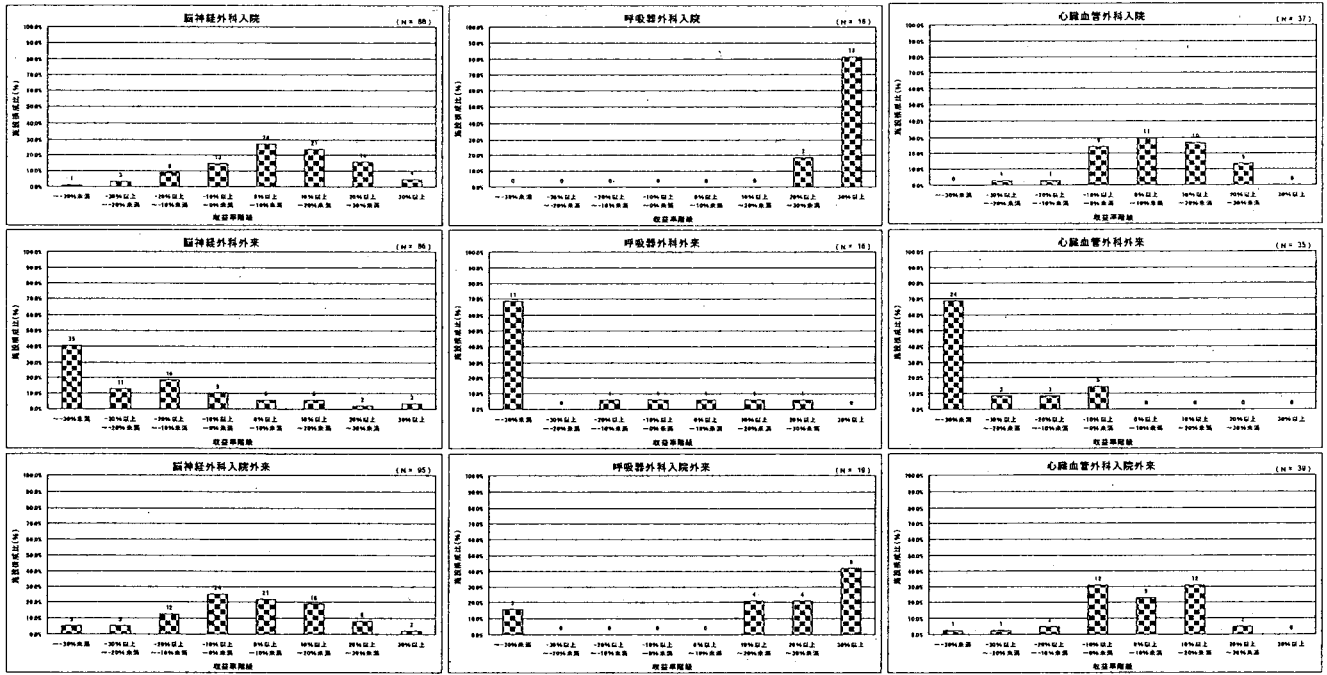
放射線科群における一人一日当たり医療収益／医療費用分布

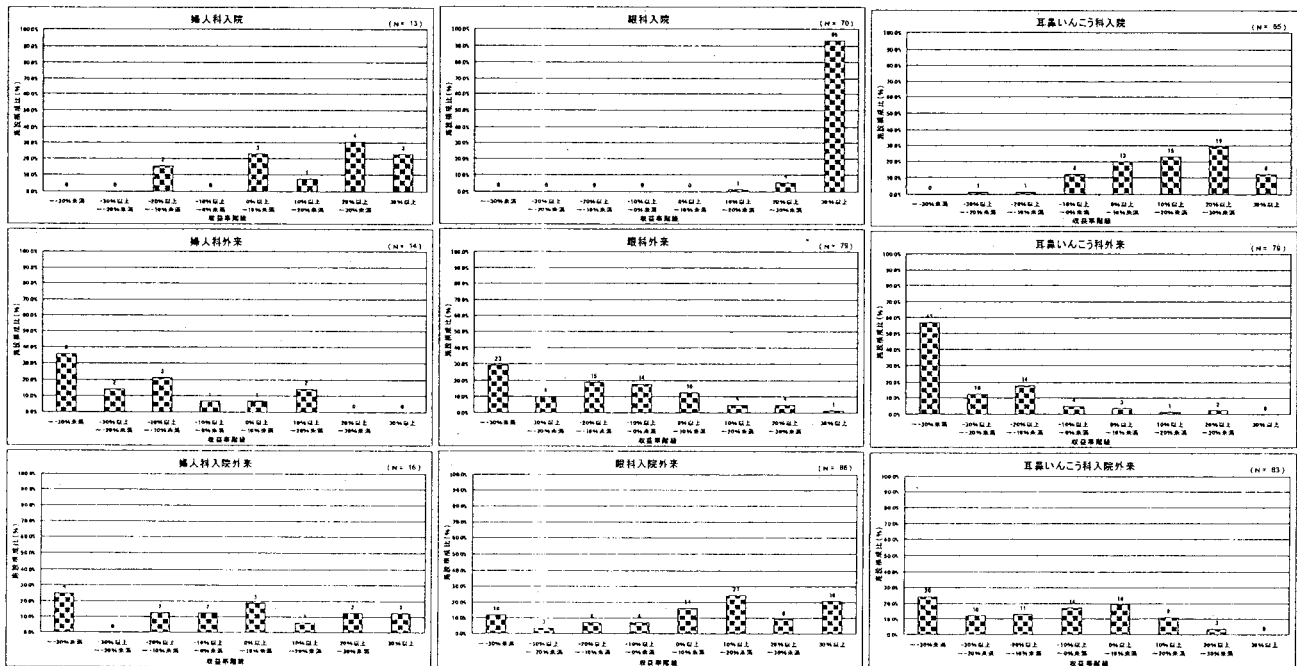
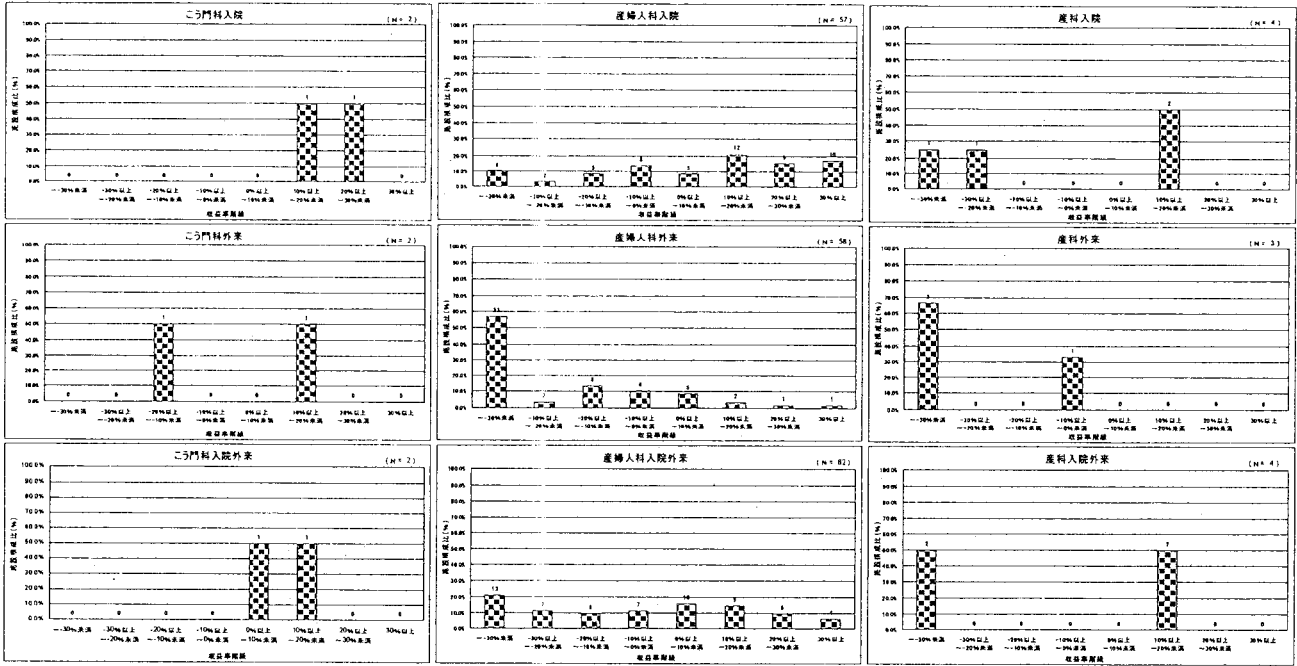


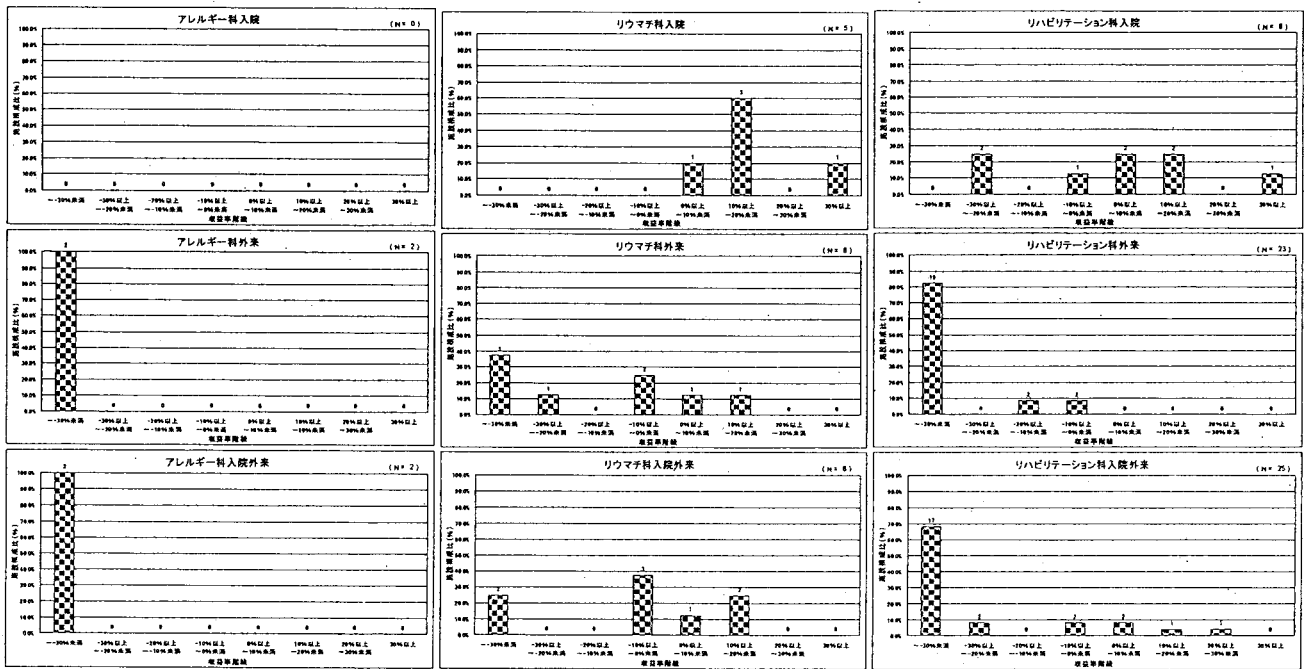
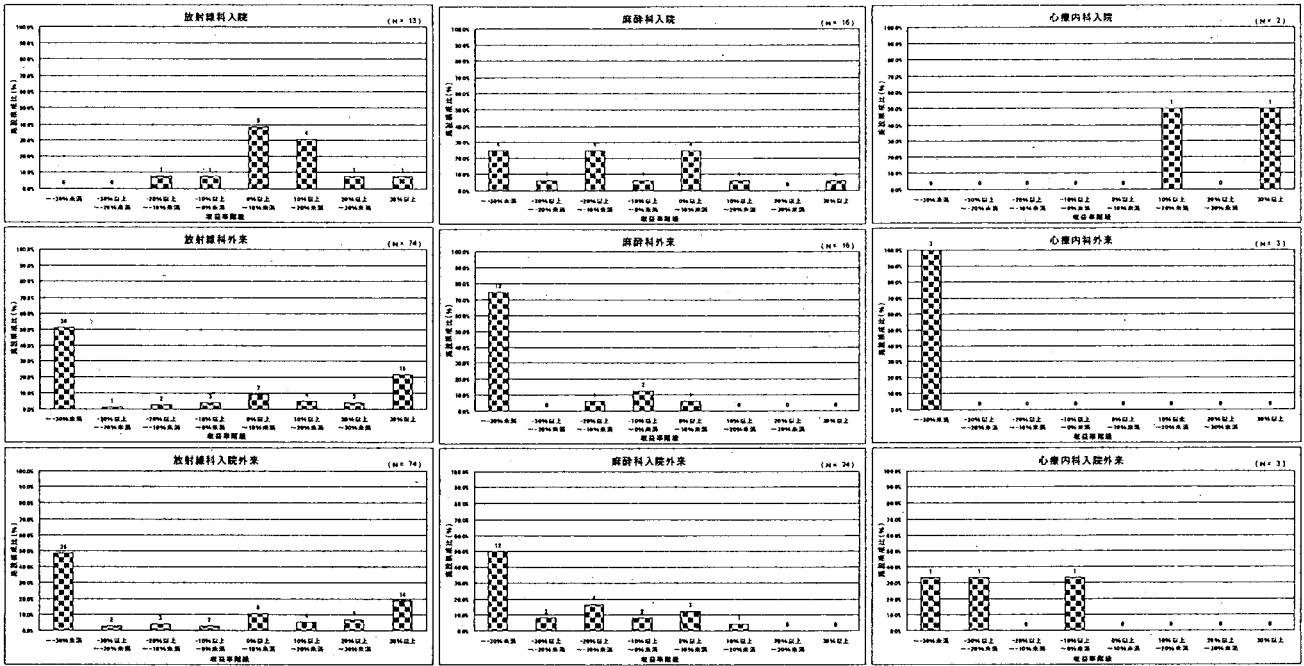
40

3. 収支率の分布 (レセプト診療科)

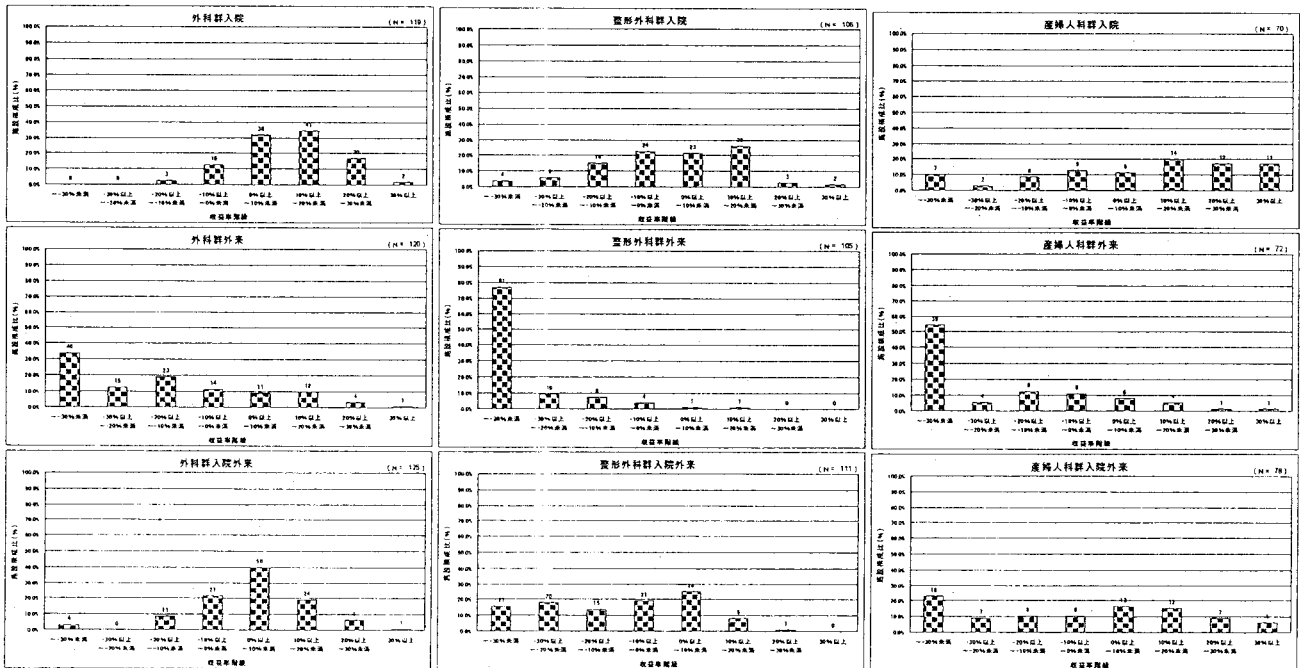
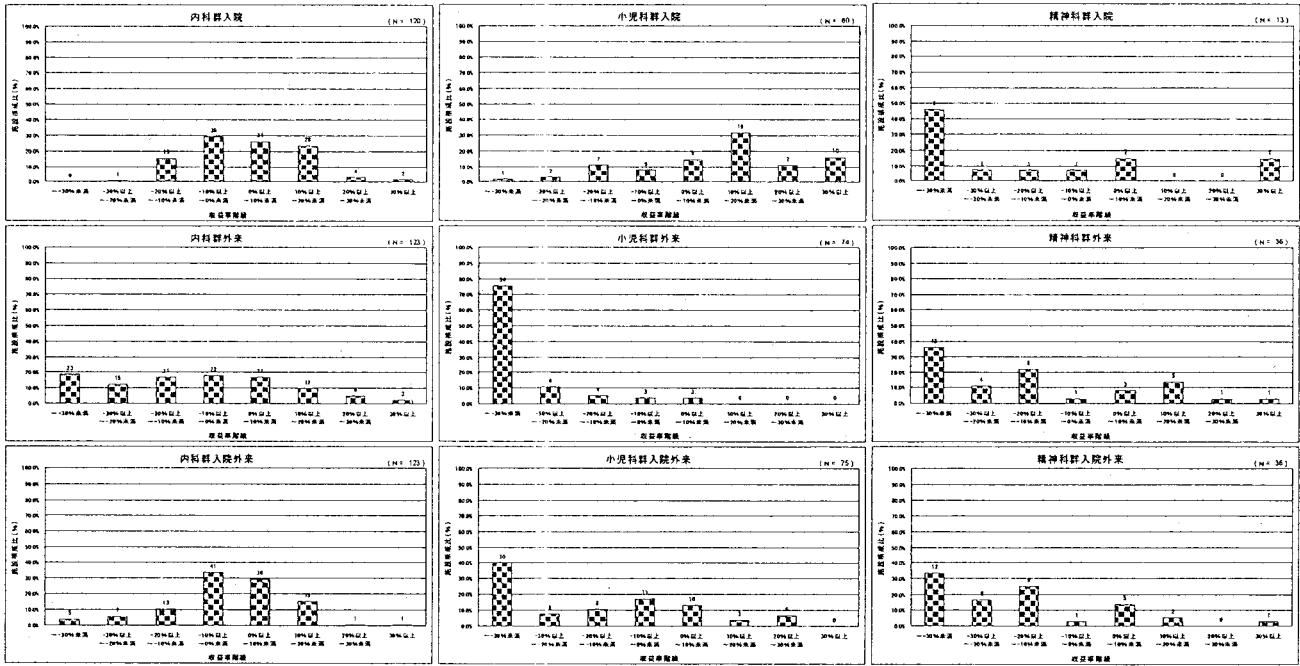








4. 収支率の分布 (診療科群)



VI 等価係数

1. 給与費等係数

(1) 手術

Table with columns: Kコード, 手術名称, 手術給与費 (件数, 等価係数, 参考値), (参考)平均投入量 (医師数, 麻酔師数, 看護師数, 医務技人員数, 執刀時間, 麻酔時間). Rows include K000 to K050.

Table with columns: Kコード, 手術名称, 手術給与費 (件数, 等価係数, 参考値), (参考)平均投入量 (医師数, 麻酔師数, 看護師数, 医務技人員数, 執刀時間, 麻酔時間). Rows include K052 to K149.

Table with columns: Kコード, 手術名称, 手術給与費 (件数, 等価係数, 参考値), (参考)平均投入量 (医師数, 麻酔師数, 看護師数, 医務技人員数, 執刀時間, 麻酔時間). Rows include K150 to K278.

Table with columns: Kコード, 手術名称, 手術給与費 (件数, 等価係数, 参考値), (参考)平均投入量 (医師数, 麻酔師数, 看護師数, 医務技人員数, 執刀時間, 麻酔時間). Rows include K279 to K400.

コード	検査名称	検査給与費			(参考)平均投入量		
		件数	等価係数 (平均値 の比)	参考値 (中央値 の比)	医師数 (人)	看護師 数 (人)	医療技 術員数 (人)
D256	縦向きメタ撮影	12	0.22	0.16	0.4	0.1	1.3
D257	縦向き縦向き検査 (前眼部及び後眼部)	9	0.18	0.21	1.3	0.1	0.0
D258	縦向き電図 (E R G)	5	0.40	0.39	0.0	0.2	1.0
D259	精密視野検査	7	0.30	0.37	0.1	0.0	0.7
D260	量的視野検査	9	0.26	0.37	0.1	0.0	0.8
D261	屈折検査	9	0.13	0.08	0.1	0.0	1.4
D262	調節検査	9	0.18	0.19	0.1	0.0	1.3
D263	矯正力検査	9	0.17	0.14	0.1	0.0	1.4
D264	調節圧測定	9	0.13	0.07	0.8	0.1	1.2
D265-2	角膜形状解析検査	3	0.09	0.12	0.0	0.0	1.0
D265	角膜曲率半径計測	9	0.12	0.07	0.6	0.1	1.3
D267	色覚検査	9	0.15	0.14	0.1	0.0	1.3
D268	縦向き精密検査及び縦向き検査	9	0.14	0.14	0.1	0.0	1.2
D269	縦向き突出測定	4	0.08	0.09	0.8	0.0	0.3
D272	縦向き精密検査、立体視検査 (三行法、ステレオテスト法による)、縦向き検査 (幾何法、パゴリ二種試験による)	9	0.21	0.19	0.1	0.0	1.3
D273	縦向き精密検査 (前眼部)	9	0.10	0.11	1.3	0.0	0.0
D274	前眼部角検査	9	0.13	0.13	1.2	0.0	0.1
D277	涙液分泌機能検査、涙管通水・通水検査	9	0.16	0.19	0.3	0.6	0.4
D279	縦向き精密検査	9	0.12	0.10	0.2	0.0	1.3
D282-2	P.L. (Preferential Looking) 法	2	0.17	0.20	0.0	0.0	1.0
D282-3	コンタクトレンズ検査料	2	0.47	0.62	1.0	0.0	1.0
D282-4	ダーモスコピー	5	0.15	0.08	0.8	0.2	0.2
D282	中心フリッカー試験	9	0.13	0.07	0.1	0.1	0.8
D283	発達及び知能検査	7	0.78	0.74	1.0	0.0	0.7
D284	人格検査	3	0.45	0.45	0.3	0.0	0.7
D285	認知機能検査その他の心理検査	4	0.66	0.56	0.3	0.0	0.8
D286	貯及び視のクリアランステスト	8	0.63	0.56	0.4	0.1	0.9
D287	内分必腺試験	3	2.41	1.20	0.7	0.7	0.7
D288	聴覚試験	9	0.96	0.74	0.0	0.3	0.9
D289	その他の聴覚テスト (バッドテスト)	5	0.54	0.42	0.4	0.0	0.8
D290-2	視覚検査テスト (バッドテスト)	1	0.33	0.39	0.0	0.0	1.0
D290	視覚検査、通水・通水検査、ルビンテスト	3	0.47	0.50	1.0	1.0	0.3
D291-2	小児食物アレルギー検査	1	1.46	1.73	1.0	1.0	0.0
D291	皮内反応検査、ヒナゴコンテスト、鼻アレルギー誘発試験、過敏性経路検査、薬物光試験、最小紅斑量	5	0.82	0.50	1.0	0.6	0.2
D295	縦向き検査	8	7.65	8.08	1.9	1.6	0.4
D296-2	縦向き精密検査	1	0.34	0.40	1.0	1.0	0.0
D296	縦向き・鼻咽喉・副鼻腔入口部ファイバースコープ	8	0.11	0.09	0.7	0.4	0.1
D299	縦向きファイバースコープ	10	0.29	0.19	1.0	0.4	0.2
D300	中耳ファイバースコープ	6	0.23	0.27	0.9	0.7	0.0
D301	気管支鏡検査、気管支カメラ	1	2.57	3.06	3.0	2.0	0.0
D302	気管支ファイバースコープ	9	3.41	3.30	2.1	1.0	0.6
D303	縦向き検査	5	5.15	6.22	2.2	1.4	0.6

コード	検査名称	検査給与費			(参考)平均投入量		
		件数	等価係数 (平均値 の比)	参考値 (中央値 の比)	医師数 (人)	看護師 数 (人)	医療技 術員数 (人)
D304	縦向き検査	2	5.04	6.29	2.5	1.8	0.5
D306	横向きファイバースコープ	6	0.64	0.70	1.0	1.0	0.2
D308-2	胃・十二指腸ファイバースコープ	11	1.00	1.00	0.9	0.9	0.4
D309	縦向きファイバースコープ	1	5.16	6.14	2.0	1.0	1.0
D310	小腸ファイバースコープ	4	4.56	4.20	1.8	1.0	0.3
D311-2	縦向き検査	3	0.17	0.22	1.0	0.7	0.0
D311	縦向き検査	2	0.37	0.38	1.0	1.5	0.0
D312	縦向きファイバースコープ	10	1.62	1.09	0.8	1.4	0.5
D313	大腸ファイバースコープ	11	1.82	1.29	0.7	1.1	0.5
D314	縦向き検査	1	2.97	3.53	2.0	2.0	0.0
D317	縦向きファイバースコープ	8	0.52	0.50	1.0	0.6	0.0
D318	尿管カテーテル法 (ファイバースコープによるもの (膀胱鏡ファイバースコープを含む。))	3	6.64	3.46	2.2	1.0	0.3
D319	腎臓検査ファイバースコープ	5	4.40	3.35	1.8	1.2	0.0
D321	コルポスコピー	8	0.56	0.48	0.8	1.0	0.0
D322	子宮ファイバースコープ	3	1.97	2.53	1.3	1.3	0.0
D400	血液検査	11	0.20	0.05	2.9	0.5	0.4
D401	縦向き検査	1	15.44	18.37	3.0	2.0	0.0
D402	縦向き検査	5	0.70	0.68	0.8	0.4	0.0
D403	縦向き検査、胸鏡検査、縦向き検査	10	0.78	0.76	0.8	0.5	0.1
D404	縦向き検査	10	1.22	1.10	0.9	0.6	0.6
D405	縦向き検査	10	0.66	0.61	1.2	0.8	0.2
D408	ガラス管検査	2	0.34	0.42	1.0	1.0	0.0
D409	リン(骨)検査又は骨生検	8	1.02	1.05	1.0	0.8	0.6
D410	縦向き検査又は骨生検	11	1.06	1.16	1.1	0.5	0.5
D411	骨状態検査又は骨生検	11	1.08	1.15	1.3	0.5	0.5
D412	縦向き検査	10	2.04	1.91	1.4	1.0	0.4
D413	骨立脚検査	10	1.87	1.34	1.1	1.0	0.1
D414	内視鏡下生検	9	1.08	0.68	0.9	1.0	0.1
D415	縦向き検査	8	2.91	2.85	2.6	1.1	0.4
D416	縦向き検査、縦向き検査	1	5.63	6.70	2.0	2.0	0.0
D417	縦向き検査、縦向き検査	10	1.91	1.08	1.1	0.8	0.2
D418	子宮鏡検査等よりの生検採取	7	0.46	0.34	1.0	0.9	0.0
D419	その他の生検採取	7	0.59	0.45	1.1	0.6	0.0

※等価係数は、D308 胃・十二指腸ファイバースコープを基準 (1.00) として相対化した値である。

当該検査の給与費平均
当該検査の等価係数 = $\frac{\text{当該検査の給与費平均}}{\text{D308の給与費平均}}$

(3) 画像診断

コード	画像診断名称	画像診断給与費			(参考)平均投入量		
		件数	等価係数 (平均値 の比)	参考値 (中央値 の比)	医師数 (人)	看護師 数 (人)	医療技 術員数 (人)
E000	造影診断	14	1.29	1.93	0.6	0.4	0.5
E001	写真診断	14	0.80	1.18	1.1	0.0	0.2
E002	撮影	14	0.46	0.37	0.1	0.1	1.1
E003	造影剤注入手技	14	3.94	1.44	0.8	0.8	0.7
E004	基本的エックス線診断	1	0.31	0.60	1.0	0.0	0.0
E100	シンテグラム	12	1.47	2.05	0.6	0.4	1.1
E101-2	ボジトロン断層撮影	4	3.04	6.68	0.8	0.8	0.8
E101-3	ボジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	5	4.61	8.73	0.8	1.0	1.0
E101	シンテグラム・エミッションコンピューター断層撮影	12	2.72	4.26	0.7	0.5	1.1
E102	核医学診断	12	0.87	0.88	0.8	0.0	0.2
E200-2	コンピューター断層撮影 (CT)	14	1.00	1.00	0.5	0.6	1.1
E202	縦向きコンピューター断層撮影	14	1.33	1.64	0.3	0.4	1.1
E203	コンピューター断層診断	13	1.49	1.71	1.3	0.0	0.2

※等価係数は、E200 コンピューター断層撮影を基準 (1.00) として相対化した値である。

当該画像診断の給与費平均
当該画像診断の等価係数 = $\frac{\text{当該画像診断の給与費平均}}{\text{E200の給与費平均}}$

※本年度調査で発生したサービスのうち、給与費等価係数の存在する割合は以下のとおりである。

サービス種類	等価係数	実施件数		総点数 (実施件数×点数)			
		構成比	構成比	構成比	構成比		
手術	存在する	438	37.5%	55,496	90.4%	747,974,547	91.6%
	存在しない	731	62.5%	5,918	9.6%	68,645,671	8.4%
検査	存在する	161	77.4%	6,076,180	99.8%	775,225,478	99.7%
	存在しない	47	22.6%	13,253	0.2%	2,395,953	0.3%
画像診断	存在する	13	76.3%	847,296	100.0%	491,695,390	100.0%
	存在しない	4	23.7%	4	0.0%	8,240	0.0%
合計	存在する	612	43.9%	6,978,952	99.7%	2,018,895,415	98.6%
	存在しない	782	56.1%	19,175	0.3%	71,049,864	3.4%

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数 (平均値の比)
K902	胎盤用手剥離術	2	0.05
K906	子宮頸管鏡検査	4	0.09
K909	流産手術	10	0.00
K909-2	子宮内容除去術(不全流産)	3	0.01
K912	子宮外妊娠手術	5	0.23
K920	輸血	549	10.94
K920-2	輸血管理料	6	10.74
K923	術中術後自己血回収術(自己血回収器具によるもの)	162	7.97

※等価係数は、K633 ヘルニア手術を基準(1.00)として相対化した値である。なお、材料費等価係数は診療報酬点数を用いて算出している。

当該手術の材料費(点数)平均

$$\text{当該手術の等価係数} = \frac{\text{当該手術の材料費(点数)平均}}{\text{K633の材料費(点数)平均}}$$

(2) 検査

Dコード	検査名称	検査材料費	
		件数	等価係数 (平均値の比)
D005	血液形勢・機能検査	6	0.05
D012	感染症免疫学的検査	2	0.40
D026	検体検査判断料	3	0.56
D200	スライログラフィ等検査	72	0.01
D203	新能機能検査	70	0.09
D206	心臓カテテル法による諸検査	843	5.73
D207	体液量等測定	1	6.89
D210	ホルター型心電図検査	3	4.59
D215	超音波検査	3	0.04
D223	経皮的動脈血酸素飽和度測定	9	0.05
D225	経血的動脈圧測定	6	0.55
D256	精密視座検査	2	0.03
D256	眼底カメラ撮影	507	0.10
D273	経腸蠕動検査(前腹群)	1	0.03
D302	気管支ファイバースコープ	13	0.01
D303	膀胱鏡検査	2	0.84
D304	経尿道鏡検査	2	0.31
D306	食道ファイバースコープ	2	0.02
D308	胃・十二指腸ファイバースコープ	1	1.00
D309	胆道ファイバースコープ	1	1.91
D310	小腸ファイバースコープ	1	0.03
D312	直腸ファイバースコープ	4	2.30
D313	大腸ファイバースコープ	159	0.35
D317	膀胱尿道ファイバースコープ	2	0.22
D319	腎臓尿管ファイバースコープ	3	1.09
D402	後頭下穿刺	1	0.31
D415	経気管肺生検法	8	0.04
D416	臓器穿刺、組織採取	2	0.70
D417	組織試験採取、切除法	26	0.03

※等価係数は、D308 胃・十二指腸ファイバースコープを基準(1.00)として相対化した値である。なお、材料費等価係数は診療報酬点数を用いて算出している。

当該検査の材料費(点数)平均

$$\text{当該検査の等価係数} = \frac{\text{当該検査の材料費(点数)平均}}{\text{D308の材料費(点数)平均}}$$

(3) 画像診断

Eコード	画像診断名称	画像診断材料費	
		件数	等価係数 (平均値の比)
E001	写真診断	14284	0.56
E002	撮影	6671	0.47
E003	造影剤注入手技	35	1.06
E004	基本的エックス線診断料	7	0.57
E100	ランタラム	74	0.78
E101	シングルホトンエミッションコンピュータ断層撮影	56	0.47
E101-2	ポジトロン断層撮影	12	0.67
E101-3	ポジトロン断層・コンピュータ断層複合撮影	10	0.36
E102	核医学診断	113	0.64
E200	コンピュータ断層撮影	4541	1.00
E202	超音波断層コンピュータ断層撮影	1450	1.16
E203	コンピュータ断層診断	66	0.70

※等価係数は、E200 コンピューター断層撮影を基準(1.00)として相対化した値である。なお、材料費等価係数は診療報酬点数を用いて算出している。

当該画像診断の材料費(点数)平均

$$\text{当該画像診断の等価係数} = \frac{\text{当該画像診断の材料費(点数)平均}}{\text{E200の材料費(点数)平均}}$$

医療機関の部門別収支に関する調査の今後の方針について(案)

1. 経緯

「医療機関の部門別収支に関する調査」は、平成15年3月28日の閣議決定に基づき、診療報酬体系に医療機関のコスト等を適切に反映させるため、医療機関の診療科部門別収支の統一的な計算手法を開発することを目的とし、平成15年度から調査研究を開始した。

※健康保険法等の一部を改正する法律附則第2条第2項の規定に基づく基本方針
(平成15年3月28日 閣議決定)

第3 診療報酬体系

3 具体的な方向

(2) 医療機関のコスト等の適切な反映

入院医療について必要な人員配置を確保しつつ、医療機関の運営や施設に関するコスト等に関する調査・分析を進め、疾病の特性や重症度、看護の必要度等を反映した評価を進めるとともに、医療機関等の機能の適正な評価を進める。

2. 平成20年度調査に関する評価について

以後、「医療機関のコスト調査分科会」において研究・検討を重ね、平成20年度においては、平成19年度までの成果を用いた「調査」を試行的に行った。

その結果は、平成19年度までの研究での結果と概ね同様の傾向を示すなど、調査結果も安定しており、「精度の高い調査となった」と評価することができる。

3. 課題

一方、これまでの取り組みにおいて、

- ① 調査客体となり得る医療機関が結果的に DPC 対象病院、準備病院に限られてきている、
- ② 調査項目によっては本調査のために別途データを取るなど、調査客体医療機関の負担が大きい、

といった課題が生じているところである。

今後、本調査を平成15年3月の閣議決定を踏まえた診療報酬改定の基礎資料としていくためには、これまでの取り組みの成果を生かしつつ、経営規模やDPC 採用の有無に左右されない、可能な限り多様な医療機関のデータを用いることができるよう、医療機関にとってより調査参加が容易なものとするべきと考えられる。

4. 今後の方針(案)

以上のことを踏まえて、平成21年度においては、平成20年度調査に参加し、最後まで調査に参加した医療機関及び途中で調査を辞退した医療機関に対し、本調査における負担や問題点等を調査し、その結果を参考に今後の調査に向けた簡素化の方法について検討してはどうか。